

2021年度 日本工学院八王子専門学校											
柔道整復科											
生理学 5											
対象	3年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	砂川正隆			実務 経験	無	職種					
授業概要											
生理学を統括し理解を深めます。											
到達目標											
生理学は健康や病気を理解するために欠かせない基礎的学問である。生理学が専門的に扱うのは、神経生理学や筋肉生理学のほか呼吸・消化・循環・排出・生殖などの分野である。将来、外傷・障害の治療に当たる柔道整復師を目指す学生にとっては必要不可欠な知識である。この基本的な生理学の知識を習得することを到達目標とする。											
授業方法											
教科書を中心に授業を行う。まず、人体を構成する各要素に分解してその個々の機能を追求し、さらに、その機能がどのようなしくみ（機序）で発現してくるかを探る。そして、最終的にはそれらを総合して、人体全体としての機能やその発現機序を考える。											
成績評価方法											
試験と課題を総合的に評価する。											
履修上の注意											
国民の健康に寄与する医療人の育成であることを重視する。全授業の出席を原則とする。正当な理由なき欠席・遅刻・早退は認めない。また、授業中の態度（私語・飲食・居眠り）には厳しく対応する。常に医療現場にて患者に適切な応対ができるマナーを身につけるような心掛けを求める。なお、授業時数の4分の1以上欠席した者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
教科書は「生理学」を持参する。その項目ごとに資料を配布する。											
回数	授業計画										
第1回	ホルモン概論										
第2回	視床下部ホルモン、下垂体ホルモン										
第3回	甲状腺ホルモン										

柔道整復科

生理学 5

第4回	副腎皮質ホルモン
第5回	副腎髄質ホルモン、膵臓ホルモン
第6回	精巣ホルモン、卵巣ホルモン
第7回	生殖概論
第8回	前半振り返り
第9回	男性生殖器
第10回	女性生殖器
第11回	妊娠と分娩
第12回	骨の生理学
第13回	カルシウム調節ホルモン
第14回	後半振り返り
第15回	まとめ